



---

**First Response Training**  
**International®**

スタンダード&プロシージャーマニュアル

---

パート **3**:講師基準

**FIRST RESPONSE TRAINING INTERNATIONAL®**

firstresponse-ed.com

## 目次

<b>1.</b>	<b>大人と子供のエマージェンシーケア インストラクターコース.....</b>	<b>1</b>
1.1	1.1 はじめに.....	1
1.2	修了者に与えられる資格.....	1
1.3	指導できるインストラクター.....	1
1.4	講習生とインストラクターの人数比.....	1
1.5	講習生参加前条件.....	1
1.6	コース構成と時間.....	2
1.7	事務手続き.....	2
1.8	トレーニング教材.....	2
1.9	必須器材.....	2
1.10	学科アウトライン.....	3
1.11	スキル達成条件と修了条件.....	4
<b>2.</b>	<b>血液感染予防インストラクター.....</b>	<b>6</b>
2.1	イントロダクション.....	6
2.2	修了者に与えられる資格.....	6
2.3	指導できるインストラクター.....	6
2.4	講習生とインストラクターの人数比.....	6
2.5	講習生参加前条件.....	6
2.6	コース構成と時間.....	6
2.7	事務手続き.....	7
2.8	トレーニング教材.....	7
2.9	必須器材.....	7
2.10	学科アウトライン.....	8
2.11	スキル達成条件と修了条件.....	9
<b>3.</b>	<b>酸素管理インストラクターコース.....</b>	<b>10</b>
3.1	イントロダクション.....	10

3.2	修了者に与えられる資格.....	10
3.3	指導できるインストラクター.....	10
3.4	講習生とインストラクターの人数比.....	10
3.5	講習生参加前条件.....	10
3.6	コース構成と時間.....	10
3.7	事務手続き.....	11
3.8	トレーニング教材.....	11
3.9	必須器材.....	11
3.10	学科アウトライン.....	12
3.11	スキル達成条件と修了条件.....	12
<b>4.</b>	<b>インストラクタートレーナー.....</b>	<b>14</b>
4.1	イントロダクション.....	14
4.2	修了者に与えられる資格.....	14
4.3	指導できるインストラクター.....	14
4.4	講習生とインストラクターの人数比.....	14
4.5	講習生参加前条件.....	14
4.6	コース構成と時間.....	15
4.7	事務手続き.....	15
4.8	トレーニング教材.....	15
4.9	必須器材.....	16
4.10	学科アウトライン.....	16
4.11	スキル達成条件と修了条件.....	16
<b>5.</b>	<b>International Training®クロスオーバーコース.....</b>	<b>18</b>
5.1	イントロダクション.....	18
5.2	修了者に与えられる資格.....	18
5.3	指導できるインストラクター.....	18
5.4	生徒と講師の比率.....	18
5.5	講習生参加前条件.....	19

5.6	コース構成と時間 .....	19
5.7	事務手続き .....	19
5.8	必須器材 .....	20
5.9	学科アウトライン .....	20
5.10	スキル達成条件と修了条件 .....	22

**改訂履歴**

改訂 ナンバー	日付	変更
0918	08/03/2018	最初の基準。
0519	05/21/2019	1.11、2.11、3.11、4.11、5.11"必要なスキルパフォーマンスおよび修了要件"項目4についてさらに説明します。 6.5 学生の前提条件、項目 3& 4 を追加。
0120	01/01/2020	「児童救急ケア指導員」と「職場CPR/AED指導員」の基準が削除され、それ以降のセクションの番号が変更された。 1.3 「成人・小児救急医療」を削除。 1.11 「インストラクター・トレーナーは以下のすべての技能を評価する必要がある」の下に、項目 5.と 6.を追加。 2.10（以前の4.10）項目5接触する病原体にサブリストが更新されました。
0121	01/01/2021	1.6.1 実技コースの長さに合わせ、トレーニング時間を変更した。 2.6.1 実技コースの長さに合わせ、トレーニング時間を変更した。 3.6.1 実技コースの長さに合わせ、トレーニング時間を変更した。
0221	02/01/2021	国際研修クロスオーバーコース基準を追加しました。
0122	01/01/2022	変更なし
0123	08/25/2022	変更なし
0124	01/01/2024	変更なし

# 1. 大人と子供のエマージェンシーケア インストラクターコース

## 1.1 1.1 はじめに

このインストラクター・コースは、心肺蘇生法（CPR）、応急手当、自動体外式除細動器（AED）を組み合わせたもので、大人と子供に対応します。プロバイダーレベルのスタンダードに従ってコースを実施し、スキルセットを評価する能力を持つ候補者を育成するように設計されています。

## 1.2 修了者に与えられる資格

このコースを修了すると、修了者は以下のことができるようになる：

1. First Response Training International  
大人と子供のエマージェンシーケアエマージェンシーケア、子供のエマージェンシーケアおよびワークプレイスCPR / AEDコースを実施します。

2年ごとにインストラクター資格の再認定が必要。

## 1.3 指導できるインストラクター

1. 現役のファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナル・インストラクター・トレーナーであれば、誰でもこのコースを教えることができる。

## 1.4 講習生とインストラクターの人数比

学科

1. 講習を行うために必要な施設等が整っており、かつ、時間を十分に確保できる場合は、講習生数に制限はない。
2. CPRコンポーネントの場合、マネキンと講習生の最大比率は5：1です。

## 1.5 講習生参加前条件

1. 18歳以上。
2. プロバイダーレベルのCPR/AEDおよび応急手当の資格を取得していること。

## 1.6 コース構成と時間

ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナルでは、インストラクターが参加生徒の人数やスキルレベルに応じてコースを構成することができます。

1. 推奨トレーニング時間は8時間
2. 他のFirst Response Training International First Aidプログラムと組み合わせると、各インストラクタープログラムの基準が満たされている限り、複数のプログラムに対してインストラクター資格を発行できます。

## 1.7 事務手続き

管理業務：

1. 全ての講習生からコース費用を徴収する
2. 候補者が必要な用具を持っていることを確認する。
3. 候補者にスケジュールを伝える。
4. 講習生は以下を完了させます：
5. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナル責任免除および明示的危険想定フォーム。

コース修了後、インストラクターは以下を実施すること：

1. *First Response Training International*登録フォームを*First Response Training International*本部に提出するか、できれば*First Response Training*のメンバーエリアを通じてオンラインで講習生を登録することにより、適切な*First Response Training International*ウェブサイトにて認定を発行してください。

## 1.8 トレーニング教材

必要な素材：

1. *First Response Training International Adult and Child Emergency Care*生徒用マニュアルまたはeラーニングコース。
2. ファースト・レスポンス・トレーニング・インストラクター・ガイド

## 1.9 必須器材

候補者に最低限必要な機材は以下の通り：

1. マネキン - 幼児用と成人用。

2. 自動体外式除細動器（AED）（取扱説明書付き）。
3. 基本的な応急処置トレーニング用品。
4. 止血帯または止血帯材料。

## 1.10 学科アウトライン

このコースでは、以下のトピックをカバーしなければならない。インストラクタートレーナーは、これらのトピックの提示に役立つと思われるテキストや資料を追加で使用することができます。

1. リスク管理：
  - a. 権利放棄と免責。
  - b. 事故報告。
2. コースの基準
3. ティーチングの理論と方法。
4. 生徒用教材とインストラクター用リソース。
5. ファーストエイドとは何か。
6. 心肺蘇生法（CPR）：
  - a. 心肺蘇生のタイミング
  - b. 圧迫と人工呼吸。
  - c. 個人用保護具。
  - d. 心肺蘇生を行う：
    - i. シーンの評価
  - e. 救急医療サービスの開始。
  - f. 圧迫、気道、呼吸（CAB）圧迫プロトコル。
  - g. 換気プロトコル。
  - h. チームCPR
7. ファーストエイドの定義
  - a. 個人用保護具。
  - b. いつ、どのように応急処置をしなければならないか。
  - c. 負傷と現場の評価
  - d. 「6つの基本」を評価する：

- i. 呼吸あり（なし）＝CPR。
- ii. ブリーディング＝圧力。
- iii. 骨折＝動けなくする。
- iv. 火傷＝クール。
- v. バイト＝カバー。
- vi. 打撃＝観る。

8. 窒息だ：

- a. 気道閉塞のレベル
- b. 手当の方法
- c. 小児のための特別な考慮事項

9. 自動体外式除細動器（AED）：

- a. いつ使うか。
- b. 使用方法
  - i. 幼児・子供。
  - ii. 大人だ。
- c. AEDのメンテナンスと保管。
- d. AEDに関する規則。

10. 神経学的：

- a. フィールドテストの実施
  - i. 結果を記録する
  - ii. テストを繰り返す。

11. 素人救助者のための外傷後の考察。

注：AEDを正しく使用するためには、メーカーのマニュアルに従う必要があります。

## 1.11 スキル達成条件と修了条件

インストラクター・トレーナーは、以下のすべてのスキルを評価する必要があります：

- 1. 現場への立ち入りと評価
- 2. マネキンに一人でCPR（心肺蘇生法）を行う：
  - a. 圧迫、気道、呼吸（CAB）。



3. 応急処置：「6つの基本」それぞれについて、模擬的な傷害を処置する：

- a. 呼吸あり（なし）=CPR。
- b. ブリーディング=圧力。
- c. 骨折=動けなくする。
- d. 火傷=クール。
- e. バイト=カバー。
- f. 打撃=観る。

4. AEDを配備し、指示に従って使用する。

5. 乳児の窒息。

6. 迅速な神経学的検査。

**このコースを修了するには**

1. すべてのプロバイダー・レベルのスキルに習熟していることを示す。
2. 最低1回の学術発表を行う。
3. スキルベースのプレゼンテーションを最低1回行う。
4. プロバイダーレベルのエグザム(最終試験)は、90%以上の合格スコアが必要です。エグザムAが実施され、90%以上のスコアが達成されない場合、プロバイダーレベルのエグザムBは90%以上の合格スコアで実施される必要があります。

**注：**認定は2年間有効で、更新が必要。

## 2. 血液感染予防インストラクター

### 2.1 イントロダクション

このインストラクターコースは、血液感染防止トレーニングのためのインストラクタープログラムです。プロバイダーレベルのスタンダードに従ってコースを実施し、スキルセットを評価する能力を持つ候補者を育成するように設計されています。

### 2.2 修了者に与えられる資格

このコースを修了すると、修了者は以下のことができるようになります：

1. ファースト・レスポンス・トレーニング国際血液媒介病原体コースを実施する。

2年ごとにインストラクター資格の再認定が必要。

### 2.3 指導できるインストラクター

1. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナルの血液媒介病原体インストラクター・トレーナーであれば、誰でもこのコースを教えることができる。

### 2.4 講習生とインストラクターの人数比

学科：

1. 講習を行うために必要な施設等が整っており、かつ、時間を十分に確保できる場合は、講習生数に制限はない。

### 2.5 講習生参加前条件

1. 18歳以上。
2. プロバイダーレベルのCPR/AEDおよび応急手当の資格を取得していること。

### 2.6 コース構成と時間

1. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナルでは、インストラクターが参加生徒の人数やスキルレベルに応じてコースを構成することができます。
2. 推奨トレーニング時間は8時間

3. 他のFirst Response Training International First Aidプログラムと組み合わせると、各インストラクタープログラムの基準が満たされている限り、複数のプログラムに対してインストラクター資格を発行できます。

## 2.7 事務手続き

### 事務手続き項目：

1. 全ての講習生からコース費用を徴収する
2. 候補者が必要な用具を持っていることを確認する。
3. 候補者にスケジュールを伝える。
4. 講習生は以下を完了させます：
  - a. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナル責任免除および明示的危険想定フォーム。

### コース修了後、インストラクターは以下を実施すること：

1. *First Response Training International*登録フォームを*First Response Training International*本部に提出するか、できれば*First Response Training*のメンバーエリアを通じてオンラインで講習生を登録することにより、適切な*First Response Training International*ウェブサイトにて認定を発行してください。

## 2.8 トレーニング教材

### 必要な素材：

1. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナル血液媒介病原体マニュアルまたはeラーニングコース。
2. ファースト・レスポンス・トレーニング・インストラクター・ガイド

## 2.9 必須器材

### クラスルーム・プログラムを修了する生徒に最低限必要な設備は以下の通り：

1. 生徒に合ったサイズの手袋。
2. CPRバリア。

## 2.10 学科アウトライン

下記のトピックをコース中にカバーしなければならない。インストラクタートレーナーは、これらのトピックのプレゼンテーションに役立つと思われる追加のテキストまたは教材を使用できる。

1. リスク管理：
  - a. 免責同意書
  - b. 事故報告書
2. コーススタンダード
3. ティーチングの理論と方法。
4. 生徒用教材とインストラクター用リソース。
5. 病原体との契約：
  - a. 存在感がある。
  - b. 数量。
  - c. 感受性。
  - d. エントリールート
6. 感染の予防：
  - a. 暴露防止計画。
  - b. 普遍的な注意事項。
  - c. 工学的および作業慣行的管理。
  - d. 個人保護具（PPE）。
  - e. PPEの適切な使用。
  - f. 衛生管理、ハウスキーピング。
  - g. ワクチン接種。
7. 感染の可能性のある物質の取り扱い：
  - a. PPEの廃棄。
  - b. 表面の消毒。
8. 暴露に対する反応：
  - a. 感染の可能性のある部位の洗浄。
  - b. 報告手続き。
9. 素人救助者のための外傷後の考察。

## 2.11 スキル達成条件と修了条件

インストラクター・トレーナーには、以下のすべてのスキルの評価が求められます：

1. PPEの着脱。
2. バイオハザード物質の適切な取り扱い。
3. 報告書の暴露

このコースを修了するには

1. すべてのプロバイダー・レベルのスキルに習熟していることを示す。
2. 最低1回の学術発表を行う。
3. スキルベースのプレゼンテーションを最低1回行う。
4. プロバイダーレベルのエグザム(最終試験)は、90%以上の合格スコアが必要です。エグザムAが実施され、90%以上のスコアが達成されない場合、プロバイダーレベルのエグザムBは90%以上の合格スコアで実施される必要があります。

注：認定は2年間有効であり、更新する必要があります

## 3. 酸素管理インストラクターコース

### 3.1 イントロダクション

このコースは、緊急時の酸素（O<sub>2</sub>）投与のためのインストラクター養成コースです。

プロバイダーレベルのスタンダードに従ってコースを実施し、スキルセットを評価する能力を持つ候補者を育成するように設計されています。

### 3.2 修了者に与えられる資格

このコースを修了すると、修了者は以下のことができるようになる：

1. ファースト・レスポンス・トレーニング国際酸素投与コースを実施する。

2年ごとにインストラクター資格の再認定が必要。

### 3.3 指導できるインストラクター

1. 現役のファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナル酸素投与インストラクター・トレーナーであれば、誰でもこのコースを教えることができる。

### 3.4 講習生とインストラクターの人数比

学科：

1. 講習を行うために必要な施設等が整っており、かつ、時間を十分に確保できる場合は、講習生数に制限はない。

### 3.5 講習生参加前条件

1. 18歳以上。
2. プロバイダーレベルのCPR/AED/O<sub>2</sub>および応急手当の資格を取得していること。

### 3.6 コース構成と時間

1. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナルでは、インストラクターが参加生徒の人数やスキルレベルに応じてコースを構成することができます。
2. 推奨トレーニング時間は8時間

3. 他のFirst Response Training International First Aidプログラムと組み合わせると、各インストラクタープログラムの基準が満たされている限り、複数のプログラムに対してインストラクター資格を発行できます。

### 3.7 事務手続き

事務手続き項目：

1. 全ての講習生からコース費用を徴収する
2. 候補者が必要な用具を持っていることを確認する。
3. 候補者にスケジュールを伝える。
4. 講習生は以下を完了させます：
  - a. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナル責任免除および明示的危険想定フォーム。

この専門課程を修了した場合、インストラクターは次のことをしなければならない：

1. *First Response Training International*登録フォームを*First Response Training International*本部に提出するか、できれば*First Response Training*のメンバーエリアを通じてオンラインで講習生を登録することにより、適切な*First Response Training International*ウェブサイトにて認定を発行してください。

### 3.8 トレーニング教材

必要な素材：

1. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナル 酸素投与学生マニュアルまたはeラーニングコース
2. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナル酸素投与インストラクターガイド。

### 3.9 必須器材

学生に最低限必要な用具は以下の通り：

1. 酸素（O<sub>2</sub>）ボンベとレギュレーター、および適切な供給装置。
2. バリアと個人保護具

### 3.10 学科アウトライン

下記のトピックをコース中にカバーしなければならない。インストラクターは、これらのトピックのプレゼンテーションに役立つと思われる追加のテキストまたは教材を使用できる。

1. リスク管理：
  - a. 権利放棄と免責。
  - b. 事故報告。
2. コーススタンダード
3. ティーチングの理論と方法。
4. 生徒用教材とインストラクター用リソース。
5. 緊急酸素：
  - a. 酸素はいつ投与するのですか？
  - b. 呼吸をしていない被災者に酸素を供給する：
    - i. 心肺蘇生中の酸素投与方法。
  - c. 呼吸用酸素：
    - i. 非呼吸式マスク。
    - ii. デマンドバルブマスク。
  - d. 酸素の安全性と取り扱い。
  - e. 酸素投与に関する法令
6. 素人救助者のための外傷後の考察。

### 3.11 スキル達成条件と修了条件

インストラクター・トレーナーには、以下のすべてのスキルの評価が求められます：

1. シーンの評価
2. 緊急用酸素：
  - a. 酸素ポンベのセットアップと使用。
  - b. さまざまな種類のマスクを使用する。

このコースを修了するには

1. すべてのプロバイダー・レベルのスキルに習熟していることを示す。
2. 最低1回の学術発表を行う。



3. スキルベースのプレゼンテーションを最低1回行う。
4. プロバイダーレベルのエグザム(最終試験)は、90%以上の合格スコアが必要です。エグザムAが実施され、90%以上のスコアが達成されない場合、プロバイダーレベルのエグザムBは90%以上の合格スコアで実施される必要があります。

注：認定は2年間有効で、更新が必要。

## 4. インストラクタートレーナー

### 4.1 イントロダクション

インストラクタートレーナープログラムは、候補生がFirst Response Training Internationalインストラクタープログラムを開催できるようトレーニングをするプログラムです。各コースのITランクを取得するには、該当するコースのアクティブステータスインストラクターであり、且つこのアウトラインに詳述されているように、最低認定数を満たしていなければならない。

### 4.2 修了者に与えられる資格

このコースを修了すると、認定されたすべてのレベルのインストラクター・レベルのコースを指導し、評価することができる。

### 4.3 指導できるインストラクター

1. このワークショップは、International Training 世界本部によって承認されたインストラクタートレーナー評価者のみが教えることができます。

### 4.4 講習生とインストラクターの人数比

1. 包括的で完全な研修が行えるよう、十分な設備、備品、時間が提供される限り、候補者とIT部門の比率は無制限である。

### 4.5 講習生参加前条件

1. 最低年齢21歳。
2. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナルの全格付けについて、現在のインストラクター・レベルを証明する書類を提出すること。
3. プロバイダーレベルで少なくとも10人の認定を証明する。これらの証明のうち少なくとも5つは、大人と子供のエマージェンシーケアまたは子供のエマージェンシーケアのいずれかであること。
4. 現在の International Training インストラクタートレーナーは、上記の項目3を満たした時点でITアップグレードを申請できます。

## 4.6 コース構成と時間

### コース構成：

1. インストラクター・トレーナー・プログラムは、インストラクター・レベルのトレーニングと併せて教えることができる。

### コース時間：

1. インストラクター・トレーナー候補者は、First Response Training International インストラクター・トレーナーエバリュエーターの指示と監督の下で10時間を完了する必要があります。

## 4.7 事務手続き

### 事務手続き項目：

1. 受講料は全額お支払いいただきます。
2. 日程とコース内容を受験者に伝える。
3. 講習生に以下を完了させる：
  - a. First Response Training International Liability Release and Express Assumption of Risk Form に記入する。

### プログラム修了後、インストラクター・トレーナーは以下のことが求められます：

1. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナル本部または適切な地域オフィスにファースト・レスポンス・トレーニング・インストラクター登録フォームを提出することにより、適切なファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナルのインストラクター資格を発行する。

## 4.8 トレーニング教材

### IT候補者に必要な資料

1. ファースト・レスポンス・トレーニング国際基準と手順。
2. 必要に応じて、ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナルのインストラクターの教材。
3. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナル・インストラクター・トレーナー・マニュアル。

### インストラクター・トレーナー評価者向け：

1. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナルの基準と手順。

2. 必要に応じて、ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナル・トレーニング教材を提供する。
3. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナル・インストラクター・トレーナー・マニュアル。
4. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナルのIT評価フォーム。
5. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナル・インストラクター・トレーナー筆記試験。

#### 4.9 必須器材

1. マネキン。
2. 酸素ユニット。
3. AEDを使用するコースを教える際のAEDトレーナーユニット。

#### 4.10 学科アウトライン

インストラクタートレーナープログラムでは、実施スタッフの裁量で次のテーマをカバーする必要があります。

1. インストラクターコースに必要な書類。
2. インストラクターコースの実施方法、インストラクターの評価。
3. ダイビングプロフェッショナルに影響を与える地域的／文化的要因／法律（州、国など）。
4. 高度な学習テクニック。
5. 本部が他機関との基準の同等性を判断する方法。

#### 4.11 スキル達成条件と修了条件

候補者は、該当する場合、ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナルの教材を使用し、以下を成功裏に完了することが求められる：

1. 最低限のインストラクタートレーナーの品質を提示します：
  - a. 指導を依頼されているプログラムのクラス・プレゼンテーションを1つ。
  - b. 指導を依頼されているプログラムの授業デモンストレーションを1回。
2. 少なくとも1つのスキルベースプレゼンテーションを提示する
3. 少なくとも1つのクラスルームデモンストレーションを提示する

4. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナル・インストラクター・トレーナー筆記試験に80%以上の得点で合格すること。
5. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナルのインストラクター・プログラムを1回修了したことを証明する書類を提示すること。

## 5. International Training®クロスオーバーコース

### 5.1 イントロダクション

このコースは、International Training®のプロフェッショナルランク認定 - SDI、TDI、ERDI、PFI、First Response Training International - にクロスオーバーしようとする他教育機関のプロフェッショナルが、International Training®と共に活動するために必要なスキルと知識を習得することを目的としている。ここでは、事務手続きによって実行できるプロフェッショナルクロスオーバープログラムの最低必須条件を扱っている。ある特定のコースやエージェンシー、または地域によっては、クロスオーバープログラムの一環として、実技評価が必須条件となる場合もある。実技審査が必要かどうかについては、トレーニング部門にお問い合わせください。

### 5.2 修了者に与えられる資格

このコースを修了すると、次のことができる：

1. 該当するランクやプログラムのトレーニングコースを開催し、認定することができる

### 5.3 指導できるインストラクター

1. 現役のインストラクター・トレーナーまたはコース・ディレクター。
2. 国際研修承認機関の代表者。
3. 世界本部トレーニング部。

### 5.4 生徒と講師の比率。

学科：

1. 講習を行うために必要な施設等が整っており、かつ、時間を十分に確保できる場合は、講習生数に制限はない。

適用される場合、閉鎖水域：

1. 講習を行うために必要な施設等が整っており、かつ、時間を十分に確保できる場合は、講習生数に制限はない。

オープンウォーター（該当する場合）

1. オープンウォーターの評価が必要な場合、適切な評価が提供できる限り、無制限。

## 5.5 講習生参加前条件

1. International Training®承認の他教育機関プロフェッショナル資格を有すること。International Training®承認の他教育機関やコースのリストが必要な場合はトレーニング部門まで問い合わせること。
2. 品質保証(QA)の調査を現在受けていない、または過去にティーチングステータスやメンバーシップをなく奪されたことがない。品質保証に関する事項は、本部研修部に提出し、検討することができる。

## 5.6 コース構成と時間

水中での実施。このコースが必要な場合、インストラクターの判断により、限定水域、オープンウォーター、またはその両方で、要求される技能のパフォーマンスに応じて実施しなければならない：

1. 水中評価が必須条件のクロスオーバープログラムの場合は、該当するコースの評価条件に従うこと。評価は、該当するレベルのITステータスを保持するアクティブステータスのインストラクター・トレーナーのみ実施可能

コース構成：

1. インターナショナル・トレーニングでは、インストラクターは参加する生徒の人数やスキルレベルに応じてコースを構成することができます。

コース時間：

1. 必要な時間数は、受験者数とクロスオーバーするレベルによって異なる。

## 5.7 事務手続き

管理業務：

1. すべての候補者から交際費を徴収する。
2. 生徒が必要な教材を持っていることを確認する。
3. 候補者がオンライン慣熟コースを受講し、修了していることを確認する（その言語で受講可能な場合）。
4. 講習生にスケジュールを伝える
5. 講習生に以下の書類の必要事項を記入させる：
  - a. 適用クロスオーバー・アプリケーション。
  - b. 水中での評価が必要なコースでは、免除と同意書を提出すること。
  - c. 水中評価が必要なコースでは、メディカルリリースを提出すること。

コース修了後、指導者は提出しなければならない：

1. クロスオーバー・アプリケーション
2. クロスオーバー・チェックリスト
3. プロフェッショナル資格証明書のコピー、または代理店のウェブサイトから資格証明書をプリントアウトしたもの。
4. 該当する場合は、専門職業賠償責任保険の検証。
5. オンライン慣熟化コースを完了したプリントアウト。
6. IT 評価が必要なレベルについては、評価する IT の署名入りの指導者登録用紙。

## 5.8 必須器材

水中での評価が必要な場合のレベルクロスオーバーに適した機材。必須教材は以下の通り：

1. オンライン・プロフェッショナル慣熟コースのコード（言語/地域で利用可能な場合）。
2. 適切なダイブマスター、アシスタントインストラクター、またはインストラクターの教材。
3. クロスオーバー・チェックリスト
4. 適切なクロスオーバーの適用。

利用可能な推奨教材：

1. クロスオーバー／慣れのパワーポイント。

## 5.9 学科アウトライン

このコースでは、以下のトピックをカバーしなければならない：

1. 管理要件とクロスオーバー・パッケージ。
2. 国際トレーニングの歴史：
  - a. TDI。
  - b. SDI。
  - c. ERDI。
  - d. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナル
  - e. PFI。
3. グローバル代表：
  - a. 地域オフィス



- b. ローカル・セールス・マネージャー
- 4. テクニカル・ダイビング・インターナショナル
  - a. 基準と手順。
- 5. スキューバダイビング・インターナショナル
  - a. 基準と手順。
- 6. エマージェンシー・レスポンス・ダイビング・インターナショナル
  - a. 基準と手順。
- 7. ファースト・レスポンス・トレーニング・インターナショナル
  - a. 基準と手順。
- 8. パフォーマンス・フリーダイビング・インターナショナル
  - a. 基準と手順。
- 9. リスク管理：
  - a. 権利放棄と免責。
  - b. 医学的要件。
  - c. 保険の必要条件
- 10. 国際トレーニングによるマーケティング：
- 11. マーケティング・リソース
- 12. コンテンツ開発。
- 13. 国際トレーニングのサービスと特典
- 14. ウェブサイトのツール：
- 15. スタンダードへのアクセス
- 16. プロフェッショナルレベルの資格とアップグレードの登録。
- 17. ダイバーの登録
- 18. 会員資格の更新
- 19. インストラクターのリソース
- 20. 生徒用教材の購入
- 21. 教材。
- 22. 国際トレーニングの誓い

## 5.10 スキル達成条件と修了条件

特定の認定資格については、受験者は水中でのスキルやその他のパフォーマンス要件を満たす必要がある。これらは、「技能パフォーマンスと卒業要件」のセクションにあるインストラクターのコース基準に記載されている。

クロスオーバーを完了させるために、候補者は次のことをしなければならない：

1. 慎重かつ的確な判断力があること、そしてInternational Training®との活動について十分に理解していることを示す
2. クロスオーバーは、本部トレーニング部がすべての書類を確認し、候補者が会員番号と資格証明を受け取るまで完了しません。